

## 公益財団法人秦野市スポーツ協会「公式ロゴマーク」の審査結果について

本協会の組織一元化1周年を記念し、秦野市におけるスポーツ推進の旗振り役としての象徴となる親しみやすい「公式ロゴマーク」デザインを公募し、審査委員会による審査を行った結果、下記の作品が選考されました。

### 1 公募期間

平成29年9月1日（金）から11月24日（金）まで

### 2 公募総数

256点

### 3 審査期間

平成29年12月15日（金）から平成30年1月19日（金）まで

(1) 第1回委員会：平成29年12月15日（金）

(2) 第2回委員会：平成29年12月26日（火）


(3) 第3回委員会：平成30年 1月18日（木）

### 4 審査委員会委員名簿

(敬称略・50音順)

No.	委員名	選出団体	役職
1	石塚 拓雄	公益財団法人秦野市スポーツ協会	副会長
2	千田 肇	秦野市美術協会	会長
3	正岡 義海	秦野市役所市民部	部長
4	渡辺 哲生	東海大学教養学部芸術学科デザイン課程	教授

### 5 最優秀作品


マーク（図形）及び意味	
<b>【ロゴマーク】</b> 	<b>【ロゴマークの意味】</b> 秦野市の清流と湧水をスポーツの頭文字「S」で、未来へ向かって躍動する市民の姿を秦野の「H」で表現しました。月桂樹の三つ葉は、スポーツの力「栄光」「勝利」「栄誉」を力強く表現するとともに、未来へつなぐトーチもイメージしています。 この三つ葉には、スポーツ協会がスポーツを「する」「みる」「ささえる」多くの市民と手を携え、生涯スポーツ社会の実現に取り組むというメッセージも込められています。

制作者 伊藤 勝則 氏（岩手県一関市在住）

## 6 優秀作品（2点）

ロゴマーク（図形）及び意味	
【ロゴマーク】	【ロゴマークの意味】
	秦野市スポーツ協会の頭文字「は」をベースにスポーツ&レジャーをのびのびと楽しむ健康的な姿や、未来への発展性をイメージしました。

制作者 草野 敬一 氏（長崎県長崎市在住）

ロゴマーク（図形）及び意味	
【ロゴマーク】	【ロゴマークの意味】
	スポーツで流す爽やかな汗 帽子からのぞく笑顔は楽しさ、下のしずくは汗を表現しました。 にっこりマークはプラスの印象を与え、親しみやすさも増すのでデザインに取り入れました。

制作者 本山 敬子 氏（鹿児島県鹿児島市在住）

## 7 公表

平成30年2月25日（日）

（本協会スポーツ功労者等表彰式において、正式公表する予定です。）